

Indestructible

® specialist coatings manufacture



迅速再潤滑キット

ロールスロイス製エンジンのファンブレードおよびディスク用

OMAT 4/70
PL470: MSRR 1141

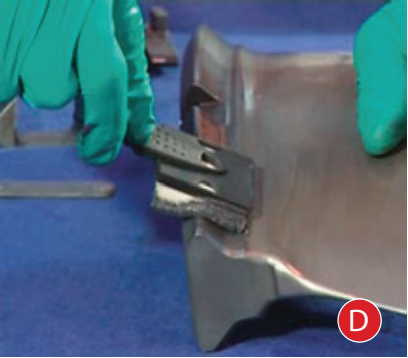
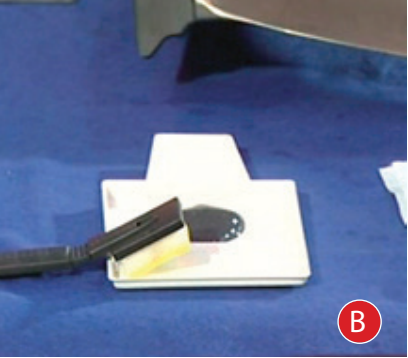
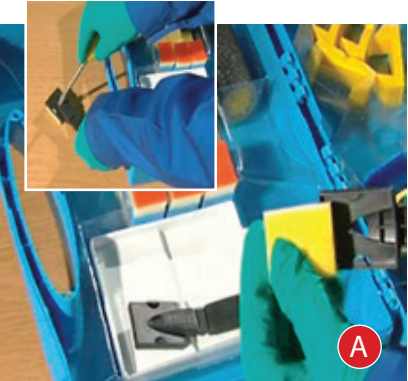


- 機上で確認・修理保守を行う環境のための新テクニック
- PL470により、ファンブレードの根元とダブテールに優れたドライフィルム潤滑剤が実現します。
- 各キットは、特定のエンジンタイプ専用で、各種のクリーニング用およびアプリケーション用パッド、ファンディスク・キースロットのマスキングクリップ、その他のアイテムがセットになっています。
- このキットに含まれるアイテムで行う迅速な14ステップの作業では、ファンブレードの根元にPL470潤滑剤を塗布する前に、徹底したクリーニングを行い、汚れや破片を取り除きます。
- エンジンを取り外す必要がなくなるため、このプロセスは運航と運航の間に、「機上で」行うことができ、その結果極めて迅速なターンアラウンドが実現します。これこそが、運航コストを大幅に削減する一番のポイントです。

Marca do motor	Trent 700	RB211-524GH-T & 535E4	Trent 500	Trent 800	Trent 900	Trent 1,000	BR710+715 & V2500	Trent XWB
OMAT	4/71	4/72	4/73	4/74	4/76	4/77	4/78	4/88
ファンブレード用クリーニングパッド	6	6	6	6	6	6	6	6
ファンブレード用アプリケーションターハンドル	2	2	2	2	2	2	2	2
ファンブレード用アプリケーションターハンドル・ペイントパッド	6	6	6	6	6	6	6	6
ペイントトレイ	2	2	2	2	2	2	2	2
ファンディスク用クリーニングハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1
ファンディスク用クリーニングローラー	5	5	5	5	5	5	5	5
ファンディスク用アプリケーションターハンドル	1	1	1	1	1	1	1	1
ファンディスク用アプリケーションターパッド	6	5	6	6	6	6	5	6
ファンディスク用キースロット	4 レッド (F) 4 オレンジ (R)	不要	4 グリーン	4 イエロー	4 ブルー	4 ホワイト	不要	4MK1はマゼンタ 4MK2はブラック



迅速再潤滑システム



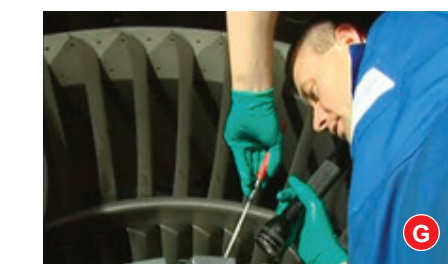
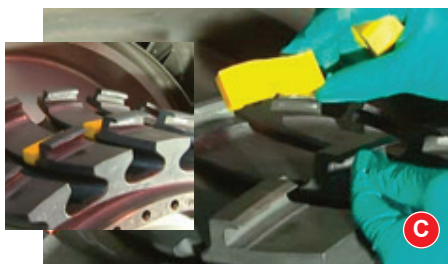
ファンブレードへの塗布

- せん断キーとストラップを取り外します。
- ファンブレードを清掃します。
- ファンブレード用クリーニングパッドを使って、ファンブレードのダブテールの根元を清掃します。剥がれかけのドライフィルム潤滑剤（DFL）があれば全て取り除きます。
- 糸くずの出ない布にクリーニング溶剤を含ませて、ファンブレードの根元を清掃します。
- アプリケーションターパッドとハンドル を組み立てます(A)。パッドをご使用になる前に、ほつれた繊維を必ず取り除いてください。
- DFL容器をよく振ってから開けます。凝固したDFLがあれば取り除きます。
- DFLをペイントトレイに注いで出します（B）。注ぐ前に、乾燥している潤滑剤があればペイントトレイから取り除いてください。
- アプリケーションターハンドル・ペイントパッドにDFLを含ませます(C)。ペイントトレイの端を使って、余分なDFLをペイントパッドから除いてください。
注意：ペイントパッドに液をつけすぎないでください。つけすぎると、DFLをファンブレードの根元に塗布した時に液だれを起こしてしまいます。
- ペイントパッドをファンブレードの根元に図のように置き (D)、ゆっくりと下に押し付けます。（D）のガイドラインに従い、ファンブレードの根元に沿って均一な往復運動でDFLを塗布します。例えば、ファンブレードの左から右へ動かした後は、右から左へ動かします。注意：ペイントパッドは使っているうちに繊維がべたつき、パッドが劣化してくるため、ファンブレード8枚分の塗布に使った後、新品に交換する必要があります（A）。
- せん断キースロットに垂れ込んだDFLは、糸くずの出ない布にクリーニング溶剤を含ませて拭き取ります。
- 各ファンブレードの塗布が終わるごとにDFLを目視検査し、ベディング表面に均一な被膜があることを確認してください。
- DFLを10分間室温で乾燥させたあと、ファンブレードの反対側にもDFLを塗布します。
- DFLを室温で30分間乾燥させた後、ファンブレードを組み立ててください。
- 使用済みのアイテムは責任をもって正しく廃棄してください。

塗布方法説明DVDも提供可能です



ファンディスクへの塗布



1. クリーニングハンドルとローラーを使って、ファンディスクのダブテールスロットを清掃します（A）。剥がれかけのドライフィルム潤滑剤（DFL）があれば全て取り除きます。
2. 糸くずの出ない布にクリーニング溶剤を含ませて、ファンディスクのダブテールスロットを清掃します（B）。
3. *Trent*のエンジンマークのみ。キースロットのマスキングクリップを、切り欠き面を手前にしてファンディスクに挿入します。DFLを塗布する前に、スロットの両側にクリップが挿入されていることを確認してください（C）。
4. ファンディスク用アプリケーションパッドとハンドルを組み立てます。アプリケーションパッドを使用する前に、ほつれた繊維を取り除く必要があります。指でやさしくパッドをこすってから、糸くずのない布でふき取ると、抜けてしまった繊維を取り除くことができます。この段階でいくらか繊維が抜けるのは普通です。塗布したDFLに少量の繊維が混じってしまうのも、DFLの性能に影響することはないため、許容範囲内です。塗布したDFLに過度の繊維が混じったり、繊維のかたまりが混じるのは許容できません。そうなった場合は、アセトン（OMat 150）でDFLをふき取った後に、再度DFLを塗布してください。
5. DFL容器をよく振ってから開けます。凝固したDFLがあれば取り除きます。
6. DFLをペイントトレイに注いで出します。注ぐ前に、乾燥している潤滑剤があればペイントトレイから取り除いてください。
7. アプリケーターにDFLを含ませます（D）。注意：ペイントパッドにDFLをつけすぎないでください。つけすぎると、DFLをディスクのダブテールスロットに塗布した時に液だれを起こしてしまいます。
8. アプリケーターパッドを図のようにファンディスクのダブテールスロットに置きます（E）。ダブテールスロットの左側に置き、左から表面まで押し上げます。ダブテールの端から端まで、ディスクの前から後ろまで、そのあと後ろから前まで、均一なストロークでスロットの左側にDFLを1回塗ります（F）。そのあと、アプリケーションパッドをダブテールスロットの右側に置き、右から表面まで押し上げます。ダブテールの端から端まで、ディスクの前から後ろまで、そのあと後ろから前まで、均一なストロークでスロットの右側に1回塗ります。全てのダブテールスロットにこの作業を繰り返してください。

注意点：塗布する前にマーキングクリップを挿入してください。アプリケーションパッドは使っているうちに繊維がべたつき、パッドが劣化してくるため、ファンディスク6枚分の塗布に使った後、新品に交換する必要があります。
9. 各ダブテールスロットの塗布が終わるごとに目視検査し（G）、ベディング表面に均一なDFL被膜があることを確認してください。
10. DFLを30分間乾燥させてから、ファンブレードを組み立ててください。
11. 使用済みのアイテムは責任をもって正しく廃棄してください。

強溶剤でアプリケーションパッドとクリーニングパッドを洗浄しないでください。これらのアイテムは使い捨て用に設計されています。